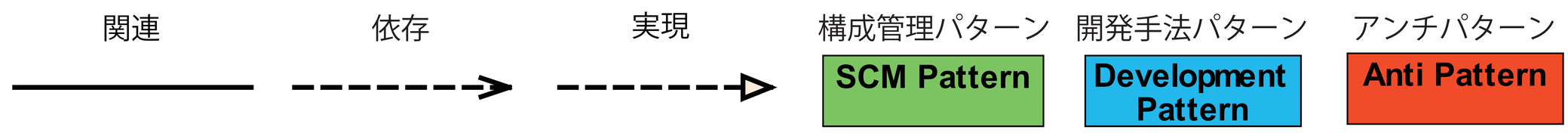
プログラマの開発効率向上パターン

Ubisoft Osaka 株式会社　　益　弘和　　と　会場の有志の方々

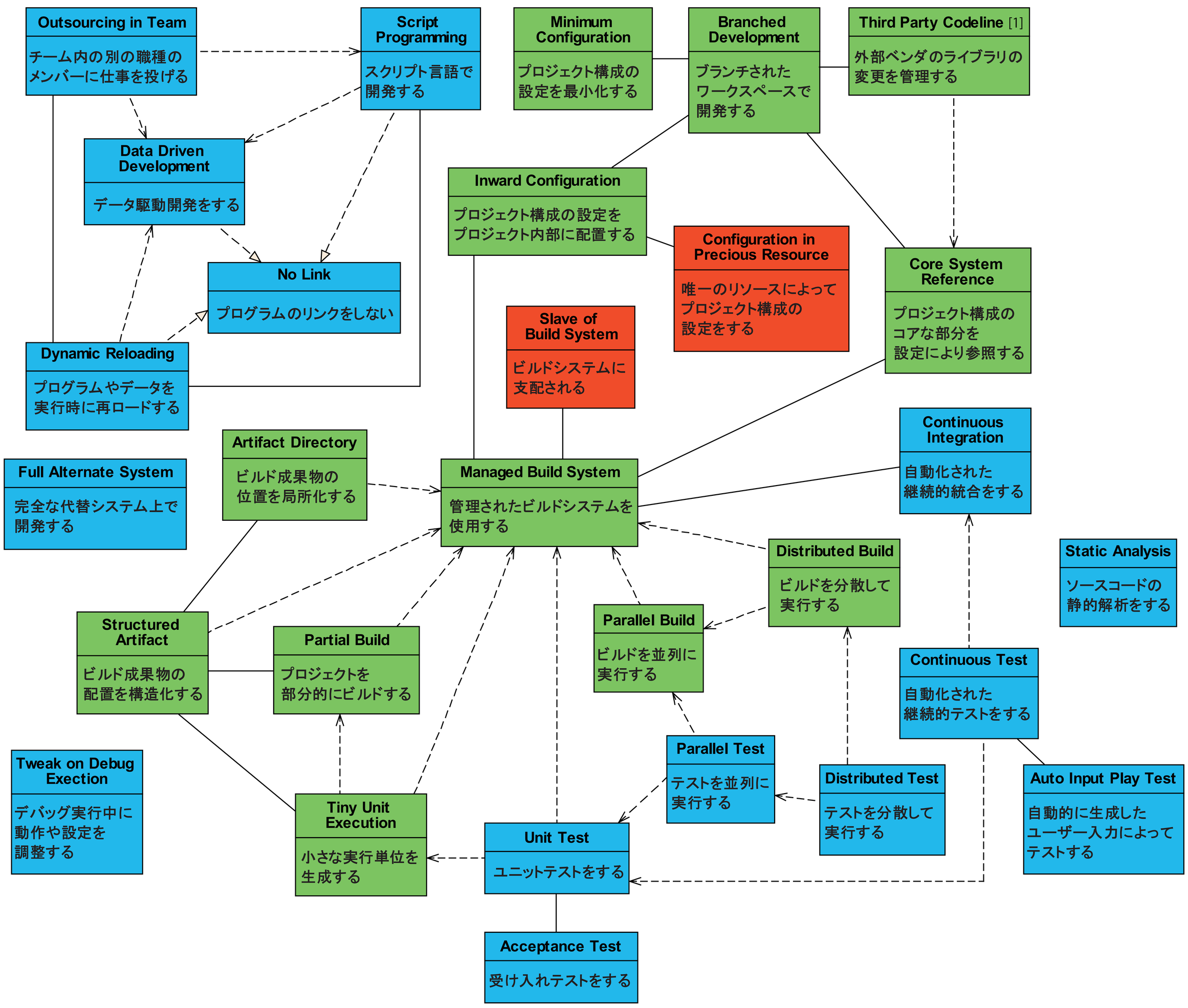
概要

プログラマの開発効率を向上させるための手段をパターンとして定義し、
どのような手段が存在するのか明らかにします。
また、それらの関連性を相関図として表現することで、各手段の導入に必要な手順を明らかにします。
自らが必要な手段を実現しているか再確認し、新たな手段の発見のための下地とすることを目指します。

凡例



パターン相関図



参考文献

[1]　Stephen P. Berczuk , Brad Appleton (2003) :『Software Configuration Management Patterns』Addison-Wesley